

平成27年11月17日(火)

東京外かく環状道路(関越～東名)

(仮称)東名JCT予定地における埋蔵文化財調査について

東京外かく環状道路は、首都圏の渋滞緩和等を実現する上で重要な道路であり、関越道から東名高速までの約16kmについては現在、国土交通省、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)が事業を推進しています。

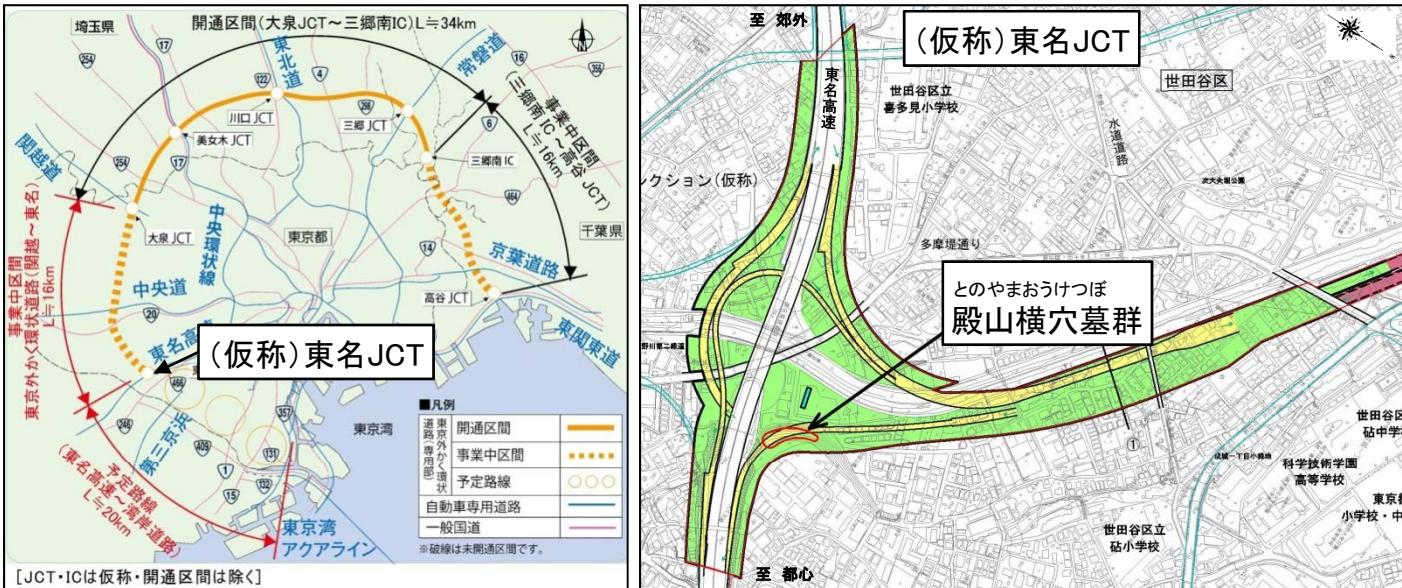
(仮称)東名JCT予定地において、古墳時代の横穴墓群が出土したため、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センターがその発掘調査を実施^{※1}してきましたが、東京都教育委員会より、発掘調査終了、調査地の引き渡し及び工事に着手して差し支えのない旨の通知を受けました^{※2}。

また、世田谷区から、この横穴墓群を地域の教育的・文化的資源として活用したいとのご意見をいただいたことを踏まえ、最新のデジタル計測技術を活用し、横穴墓群15基について、復元可能とするための3次元データを取得しました。

これを受け、速やかに工事を再開する予定ですが、さらに、当面工事に影響のない1基については保護しつつ、取得したデータ(復元可能な「型」)を含め、世田谷区と共同で有識者などとの検討会を設け、教育的・文化的資源としてこれらの活用について検討していく予定であることをお知らせいたします。

※1) 調査期間:H27.8.3～H27.10.19 ※2)通知:H27.10.20

1. (仮称)東名JCT予定地



2. 殿山横穴墓群の概要

主な出土品

- ・横穴墓 17基
- ・須恵器(提瓶) (水筒に使われた「堤瓶」を模した副装品)
- ・玉類 (首飾りなどの装飾品)
- ・鉄の刀
- ・鉄の矢じり



3. 調査の状況等

- ・6月16日(火) 横穴を2基発見(6月22日～26日に世田谷区において調査済)
- ・7月14日(火)～27日(月) 横穴15基を確認
- ・8月3日(月)～10月19日(月) 東京都埋蔵文化財センターによる調査
- ・9月26日(土) 地元住民を対象とした現地見学会を開催(主催:東京都埋蔵文化財センター)
- ・10月20日(火) 東京都教育委員会教育長より中日本高速道路(株)東京工事事務所長宛
発掘調査終了通知(事業者へ現場引き渡し)
- ・10月22日(木)～10月28日(水)
復元を可能とするための内部及び全景の3次元データ取得
※ 一部崩落危険箇所への対策工を実施
- ・今後、速やかに工事再開するとともに、検討会を設置予定